

第12回（2005年度）全国銀行学術研究振興財団賞

<法律分野>

山下 友信 東京大学大学院法学政治学研究科教授

〔表彰理由〕

保険法の分野に関する一連の業績が高い評価を得ている。

〔主要著書〕

『保険法』有斐閣、2005年

『高度道路交通システム(ITS)と法—法的責任と保険制度』（編・共著）有斐閣、2005年

『逐条D&O保険約款』（編・共著）商事法務、2005年

『保険法〔第2版〕』（共著）有斐閣、2004年

『現代の生命・傷害保険法』弘文堂、1999年

『損害保険実務講座・補巻・保険業法』（共著）有斐閣、1997年

『相互会社法の現代的課題』財団法人矢野恒太記念会、1988年

〔主要論文〕

「保険・保険デリバティブ・賭博—リスク移転取引のボーダー」（江頭憲治郎・増井良啓編『融ける境越える法3：市場と組織』所収、東京大学出版会、2005年）

「オール・リスク損害保険と保険金請求訴訟における立証責任の分配」（川井健・田尾桃二編集代表『転換期の取引法—取引法判例10年の軌跡』所収、商事法務、2004年）

「責任保険被保険者の支払不能と保険給付による被害者救済」（『落合誠一先生・還暦記念・商事法への提言』所収、商事法務、2004年）

「海上保険法の動向」（『日本海法会創立百周年祝賀・海法大系』所収、商事法務、2003年）

「消費者契約法と保険約款—不当条項規制の適用と保険約款のあり方」生命保険論集139号、2002年

以上